



# AMERICAN CLAY

Natural Earth Plaster

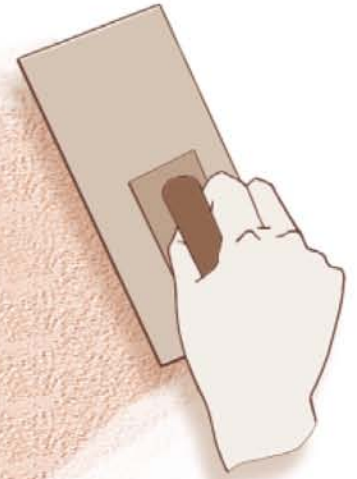
## Installation Manual



アメリカンクレイ施工要領



AMERICAN CLAY  
Natural Earth Plaster



## アメリカンクレイ施工要領

ハウジング山地株式会社  
(アメリカンクレイ日本総代理店)

平成21年4月1日改訂



**AMERICAN CLAY**  
Natural Earth Plaster

## 1. アメリカンクレイとは

アメリカンクレイはニューメキシコ州アルバカーキの天然土塗り壁のメーカーで、ここ数年で急成長を遂げている企業です。

土塗り壁はヨーロッパやアメリカでは、伝統的な工法ですが、土の混合配分で薄塗りを実現したアメリカンクレイは、天然素材の新建材として市場に登場し、この2~3年で200%以上も業績を伸ばしています。

その理由は、北米において自然派志向を意味する生活、グリーンライフが注目を浴びており、2004年の全米ホームビルダーズショー (NAHB) では、最も環境を考慮した建材に贈られる「全米環境プロダクト賞」を受賞しています。

## 2. アメリカンクレイの特徴

- アメリカンクレイは天然の土から成る100%天然素材の土塗り壁材です。そのナチュラル感はまさに「自然至高」にふさわしく、直接身体に塗っても全く害はありません。
- 天然土、骨材、天然着色顔料(鉱物)の独自の配合により、豊富なカラーと質感を生み出すことができます。
- 大きな特徴は、その調湿性で、周囲の湿度に応じて吸湿・放湿を繰り返しながら、部屋の湿度を調整する機能を持っています。雨期など湿度の高い時期には部屋の湿気を吸い、逆に冬場の乾燥期には含んでいる湿気を放出し、年間を通して一定した湿度を保ちます。
- 天然素材の特性から、消臭効果・マイナスイオン効果も発揮します。
- 素材が天然の土のため、使用した後は自然の土に戻るなど、アメリカンクレイは暮らしにも環境にも優しい材料です。

## 3. 施工の前の注意事項

100%天然素材のため、人体に有害なものはいっさい含まれておりませんが、ご使用に関しては、下記の注意が必要です。

- \*1 製品の破袋・荷崩れ・降雨などの水ぬれにご注意ください。
- \*2 湿度の高い場所での保管は避けてください。
- \*3 施工時、または施工後12時間以内に室温が摂氏0°C以下になる恐れのある場合は、施工を避けてください。
- \*4 材料を攪拌する際には、きれいなバケツ・水を用意し、屑などの混入を防止してください。
- \*5 下地が完全に乾いた状態で施工してください。
- \*6 狭い場所で施工する場合は、十分に換気をおこなってください。



AMERICAN CLAY



AMERICAN CLAY

## 準備する道具類



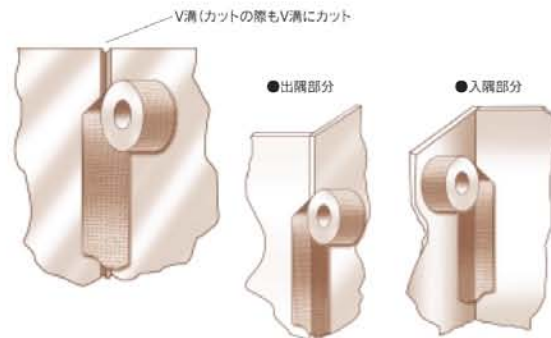
- リマゾアセリナ (23kg入り)
- マットブルー
- カラーピグメント
- 攪拌用バケツ (大/約90リットル)
- 攪拌用バケツ (中/約50リットル)
- 施工用コテ
- 攪拌機
- 霧吹き
- その他 (ジョイントテープ/スポンジ等)

## 下地に関して

下地はベベルボード (V溝) のつなぎ目 (出隅、入隅を含む) にジョイントテープを貼ってください。

バテ処理は必要ありません。

\*ボードの切断の際のジョイント部分は、V溝にカットする。ジョイント部分に1回塗り材料が十分に埋め込まれることによって、クラックを防ぎます。





AMERICAN CLAY

## ロマ(1回塗り材or仕上げ材にも使える)と マットグルーの攪拌について

### ■ロマとマットグルーの混入比率

- ・ロマ1袋(約23Kg)で約18平方メートル塗布できます。
  - ・ロマ1袋(約23Kg)に対して使う水の量は約11リットルが目安です。
  - ・ロマ1袋(約23Kg)に対してマットグルー1袋を使用。
  - ・\*マットグルー(MUDGLUE) = 下地とロマの取着性、接着性を高めるための定着材。
- 原材料:カゼイン(牛乳などに含まれる蛋白質の一種、天然素材)



### ■攪拌の手順

1.空のバケツに適量の水を用意し、定着材であるマットグルーを入れて、沈殿物がなくなるまで攪拌してください。

#### \*ご注意

マットグルーを粉の状態でロマに入れると、急激に硬化してしまいます。必ず、水に溶いたものを別のバケツでご用意ください。



2.大きな空のバケツに水を入れ、ロマを少しずつ混入しながら攪拌(ロマ1袋:水11リットルが目安)。同時に水で溶かした1.のマットグルーを入れて攪拌。



AMERICAN CLAY

## 1回目塗り(ロマ+マットグルー+水)の 施工に関して

施工はコテ仕上げで均一になるように(ムラがないように)一気に仕上げる。

ジョイント部分は、ジョイントテープの上からロマを埋め込む。

\*V溝とジョイント部分は下地塗り(1回目)の段階では、薄く跡が見えますが、2回目の仕上げでは跡がなくなります(馴染み現象)。



厚みはクレジットカード1~2枚分(0.8mm~1.6mmくらい)を推奨。

\*厚塗りにはクラックの原因となります。



AMERICAN CLAY

## 仕上げ材(ロマorポアセリナ)と カラーピグメントの攪拌について

### ■仕上げ材(ロマorポアセリナ)とカラーピグメントの混入比率

- ・ロマ1袋(約23Kg)で約18平方メートル塗布できます。
- ・ポアセリナ1袋(約23kg)で約25平方メートル塗布できます。
- ・ロマorポアセリナ1袋(約23Kg)に対して使う水の量は約11リットルが目安です。
- ・ロマorポアセリナ1袋(約23Kg)に対してカラーピグメント1缶を使用。
- ・\*カラーによって、カラーピグメント1缶の容量が異なります。



### ■攪拌の手順

- 1.カラーピグメントを適量の水で溶かしく攪拌する。
- 2.大きな空のバケツに水を入れ、ロマorポアセリナを少しずつ混入しながら攪拌(ロマorポアセリナ1袋:水11リットルが目安)。同時に水で溶かした1.のカラーピグメントを入れて攪拌。コテ仕上げできる適当な粘性まで攪拌する。



AMERICAN CLAY

## 2回目塗り(ロマorポアセリナ)の施工に関して

施工はコテ仕上げで均一になるように(ムラがないように)一気に仕上げる。



厚みは、ロマの場合クレジットカード1~2枚分(0.8mm~1.6mmくらい)を推奨。ポアセリナの場合は、クレジットカード1枚分(0.8mm)を推奨。  
\*厚塗りにはクラックの原因となります。

●ロマ



ロマは専材が大きいので、コテムラを付けることが可能。テクスチャ仕上げに適します。

●ポアセリナ



ポアセリナは、平滑なグロス仕上げになり、ポリカーボネート製のプラスチックコテで表面に磨きかけると光沢が出てきます。霧吹きで表面を若干濡らしながら仕上げていきます。霧をかけすぎないことがコツです。

\*オープンタイム:6時間くらいで乾きますが、室内の湿度によって時間が異なります。なるべく窓を開けて、換気をしてください。



## メンテナンスについて

施工後に残った仕上げ材は、乾燥しても水で戻して使用することが出来ます。傷の修理などに利用できますので、保管してください。

### 汚れた場合は？

土壁は静電気が少ないので、汚れがつきにくい性質を持っています。また、ペットの毛も付きません。  
もし汚れた場合は、ほんの少し水を付けたスポンジ(水の付け過ぎに注意)で、汚れた部分を軽く拭いてください。  
汚れが落ちない場合は、上から再度、アメリカンクレイを塗布してください。

### 傷が付いた場合は？

表面の小さな浅い傷であれば、汚れた場合と同じくほんの少し水をつけたスポンジで傷部分を軽く拭き、表面をならしてください。  
深い傷の場合は、施工後に残った仕上げ材を適量、水で戻し、傷部分に塗り込み修繕してください。  
マットグルーを混ぜたものを使用する場合は、1週間程度、臭いが発生しますが、完全に乾燥すると無臭になります。

### 時間がたって他の色に塗り替える場合は？

同じ材質で違う色にしたい場合は、上からの重ね塗りが可能です。  
壁紙など他の素材に替えたい場合は、塗布面を水で湿らせて、削り剥がすと元の下地(石膏ボード)に戻ります。  
また、削り剥がしたアメリカンクレイは、必要な場合、水で戻し再度施工することが可能です。これが再生(リサイクル)できる商品の由縁です。

### 施工できない下地材は？

アメリカンクレイは、それを塗布した下地材と一体となって呼吸し調湿機能を発揮します。ビニールクロスなど、下地材料が完全に湿気を通さない素材は使用できません。

### アメリカンクレイの調湿機能の応用

乾燥が著しい冬期間、加湿器を使用する代わりに、アメリカンクレイ壁に霧吹きなどで水を吹きかけてやると、ある程度、乾燥を和らげることができます。

